

8. オプトアウト

《課題名》

当院回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者の退院時排泄関連動作自立に影響する因子

《研究対象者》

2023年4月から2024年8月に当院回復期リハビリテーション病棟を退院した大腿骨近位部骨折の患者さん

《研究協力のお願ひ》

この研究は、対象となる方のリハビリテーションで得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。利用する情報からは、お名前、ご住所など直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

(1)研究の意義、目的について

回復期リハビリ病棟における大腿骨近位部骨折患者さんの排泄関連動作の介助量増加は自宅退院困難と関連しており、年齢や脚の筋力、バランス機能、認知機能の影響が報告されています。退院時の排泄関連動作自立に影響する因子を明らかにすることで、手術後早期から排泄関連動作自立に対する効果的なリハビリが行え、自宅退院に際しての介護保険サービス提案や自宅環境調整などの支援を円滑に行うことに活かします。

(2)研究の方法について

2023年4月1日～2024年8月31日の期間に、当院回復期リハビリ病棟を退院された大腿骨近位部骨折の方が対象となります。電子カルテにある診療記録から年齢、性別、病名、膀胱留置カテーテル抜去までの日数、介護度、日常生活自立度、運動機能などを抽出し、退院時排泄動作自立の方の特徴を確認することで今後のリハビリ治療に活かしていきたいと考えます。

(3)予測される結果(利益・不利益)について

参加頂いた場合の利益・不利益はありません。

(4)個人情報の取扱いについて

利用する情報からは、お名前、ご住所など直接同定できる個人情報は削除します。

(5)研究成果の公表について

この研究成果はホームページや学会発表、学術雑誌などで発表を予定していますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

(6)研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方が希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7)利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。また、研究対象者が未成年者または死亡されているときにはその代理人の問い合わせに応じます。

(8)問い合わせ等の連絡先

公立甲賀病院 リハビリテーション課 理学療法士 吉村 拓真

〒528-0074 滋賀県甲賀市水口町松尾1256

TEL 0748(62)0234 FAX 0748(65)1517